ふくふる0820号

福井米の品質・食味のグレードアップを目指して！

Agri Note田園

アグリ ノート米作り情報

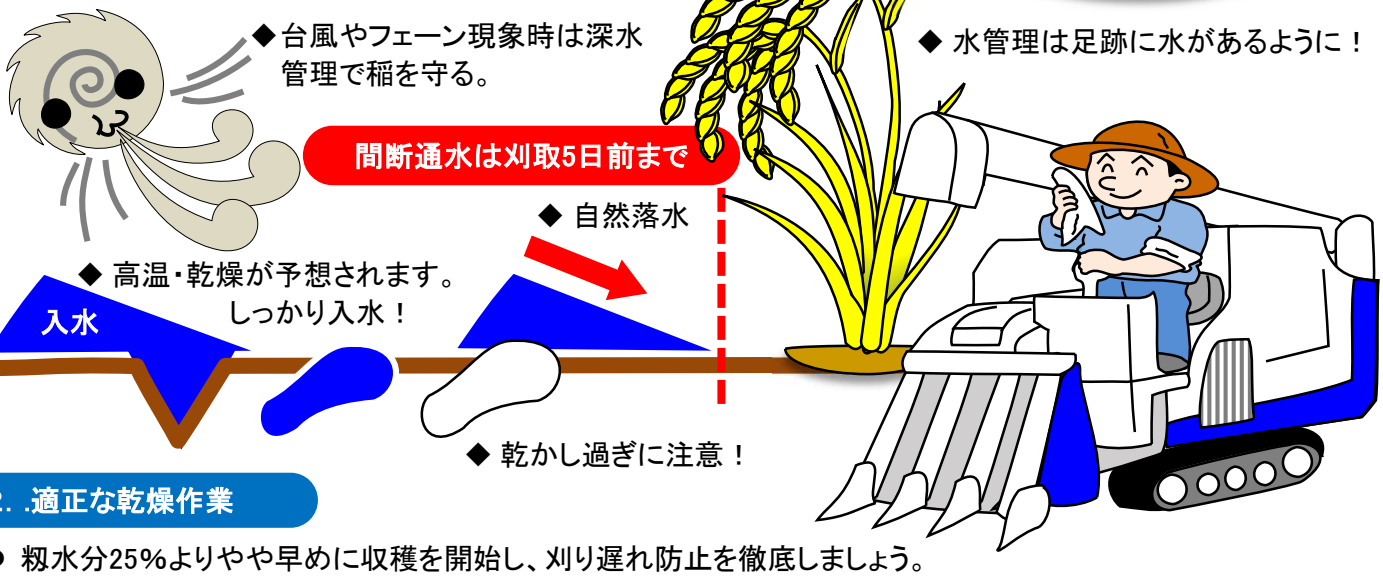
（ハナエチゼン・コシヒカリ）

JA福井県

今年はカメムシが大量発生しております。また気温が高く、雨が続くと「いもち病」発生の恐れがありますので、本田防除がまだの圃場は早急に防除をお願いします。８月に入り、台風が通過するとフェーン現象（強い南風）が発生し、葉から水分が蒸発し稲体が消耗します。天気予報等を確認し、台風が近づいた際には深水での水管理をお願いいたします。

1. .水稲の適期刈取

- 早刈りは食味の低下、遅刈りは胴割れ米の原因となります。適期刈取で福井米の品質アップを行いましょう。
- 収穫5日前まで間断通水で管理し、その後しっかりと落水をして刈取作業に備えましょう。



2. .適正な乾燥作業

- 籾水分25%よりやや早めに収穫を開始し、刈り遅れ防止を徹底しましょう。
- 収穫後はすみやかに乾燥機に張り込みましょう。また、高温乾燥を避け水分が18%程度となったら乾燥を一時休止し調湿させ、仕上げ乾燥を行いましょう。
- 乾燥は、14．5%～15.5%を目標水分とし、こまめに穀類水分計で水分チェツクを行いましょう。（水分測定は、検査を受けた穀類水分計を使用する）

3. .栽培日誌の提出をお願いします！

品種毎に栽培日誌の提出をお願いいたします。

- 肥料や農薬の使用量と使用期日を正確に書きましょう。
- 田植え日、刈り取り日の記載も忘れずに！しっかりと濃い字で記入してください。
- お米を出荷される際、必ず提出していただきます。栽培日誌の提出がない場合、出荷をお断りさせていただいております。ご不明な点等ございましたら、各支店の営農指導員までお願いします。

4. 福井のお米はJA福井県へ出荷をお願いします！

令和6年産福井米の集荷運動実施中!!

今回のアグリノート田園は、福井南部支店 営農経済課 黒川が担当しました。